

| | | | |
|--|--|---|--|
| 題 材 名 | リサイクルエコバックをつくろう | | |
| 内容・項目 | C－（３）（関連C－（１），D－（２）） | | |
| 指導時間 | ４時間 | | |
| 題材のねらい （題材の特徴） | 布を用いた制作を通して，生活を豊かにする工夫ができることをねらいとしている。補修で活用する基礎縫い（まつり縫い・ミシン縫い・スナップ付け）の技術を取り入れる（C－（１）と関連）こと，着用できなくなったシャツを使用することで循環型社会を目指す（D－（２））ことを同時に指導できるので，授業時数を確保できる。また，身近なシャツを用いることで，習得した技術を生活に生かしやすい。 | | |
| 学習の流れ （展開の工夫） | 時 間 | 指導項目 | 主な指導内容 |
| | 前時 までの 流れ | ・補修の技能を 習得する | ・ミシン縫い，まつり縫い，スナップ付けの技 能を練習し，技能を習得する。 |
| | ４時間 | ・エコバック製 作 | ・シャツの前あきをミシンで縫う。 ・エコバックの形に裁断する。 脇はそのまま利用。 手で持つ部分を形つくる。 ・袖の部分でポケットをつくる。 ポケットの三つ折りをまつり縫いする。 ポケットをつける。 ・裾の部分縫い合わせる。（底の部分） ・手で持つ部分をバイアステープで始末する。 ・スナップをつける。 |
| 題材の紹介 と作品例 |  |  |  |
| | ポケットは，級友の 袖と交換して製作 | ボタンははずして製 作 | ２着のシャツを縫い 合わせて製作 |
| 準備・材料等 | ・着用できなくなったシャツ，バイアステープ，スナップ，裁縫道具 | | |
| 〔本題材を考案するに当たって参考にしたもの〕 アトリエはるな 清水谷 登志美 先生の指導より（那珂市夏期実技研修会） ひたちなか市東石川 3 3 7 9-1 5 5 | | | |